

# 講習会 「近接山留めの手引き」

**主催** 日本建築学会 構造委員会 仮設構造運営委員会

**後援** (予定) 地盤工学会、東京建築士会、東京都建築士事務所協会、土木学会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター

**主旨** 市街地の山留め工事は、近接する建物やインフラ構造物等の既設構造物に有害な影響を与えないよう、計画・設計・施工することが求められている。本会『山留め設計施工指針(2002)』にも近接山留めに対する計画や周辺沈下の推定法などが紹介されているが、概要に留まっている。そこで周辺環境への対応の必要性から、本会として既設構造物の所有者・管理者、新築建築物の事業者・設計者および施工者に参考となる「共通の土俵」を早急に示すことが重要との認識に至った。

今回発刊する『近接山留めの手引き』では、主として以下の項目を具体化した。

- ①近接山留めの検討手順の提示
- ②既往の実測値に基づいた近接程度の判定法の提案
- ③近接山留めで目標とすべき数値の提案

本講習会は、近接山留めに関係する既設構造物の所有者・管理者、新築建築物の事業者・設計者および施工者に、『近接山

留めの手引き』に説明されている計画・設計・対策・計測管理の考え方について解説するものである。この機会に多くの方の参加を期待したい。

## 参加費 [テキスト代含む]

- 1. 日本建築学会会員 9,000 円
- 2. 後援団体会員 11,000 円
- 3. 上記以外 14,000 円

**テキスト** ※一般販売は講習会終了後となります。  
『近接山留めの手引き』、A4判、約140頁

**申込方法** \* 下記いずれかの方法でお申し込みください。お電話での申込みは受け付けておりません。

①**参加申込書(郵送)による申込み** 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した [2 頁目の参加申込書](#) (←クリックしていただいても書式が出ます) と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、お申し込みください。

②**WEBからの申込み** 日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください (参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。 <http://www.aij.or.jp/>

## 開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

| 開催地   | 期日                | 会場                         | 定員       | 申込方法* | 申込先   | 参加費支払い方法   |
|---|-------------------|----------------------------|----------|-------|---|--|
| 東京  | 2015年<br>10月7日(水) | 建築会館ホール<br>(東京都港区芝5-26-20) | 220<br>名 | ①     | 日本建築学会<br>講習会「近接山留めの手引き」係<br>〒108-8414<br>東京都港区芝5-26-20<br>TEL 03-3456-2057                                   | ○銀行振込<br>・三菱東京 UFJ 銀行京橋支店<br>普通預金口座 2318455<br>シヤ)ニホンケンチクガツカイ<br>○現金書留                         |
|   |                   |                            |          | ②     | <a href="https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&amp;id=1148">https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&amp;id=1148</a> | ○クレジットカード決済<br>*領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、必要な方はその旨を通信欄にお書きください。当日、休憩時間に受付でお渡しします。 |
| <p>●別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施します。視聴希望の方は下記URLからお申し込みください。<br/>なお、動画配信視聴をお申し込みの方は、上記会場への参加・入室はできませんのでご注意ください。<br/><a href="http://www.aij.or.jp/index/?se=sho&amp;hid=1166">http://www.aij.or.jp/index/?se=sho&amp;hid=1166</a></p> |                   |                            |          |       |   |  |

## プログラム

| 開催地 | 期日       | 時間 | 内容              | 休憩 | 13:00~14:10            | 14:10~15:10                    | 15:25~16:25                       | 16:25~17:25                    |
|-----|----------|----|-----------------|----|------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
|     |          |    |                 |    | 主旨説明、第1~3章：<br>検討手順/調査 | 第4・5章：<br>近接程度/<br>近接山留めの計画・設計 | 第6~8章：<br>近接構造物への影響検討/<br>対策/計測管理 | 事例：<br>地盤・近接構造物等<br>条件の異なる事例紹介 |
| 東京  | 10月7日(水) |    | 青木雅路<br>(竹中工務店) |    | 山下俊英<br>(前田建設工業)       |                                | 岩田暁洋<br>(大成建設)                    | 元井康雄<br>(大林組)                  |

※司会ならびに開会挨拶は、桂豊(清水建設)です。

※講師は都合により変更することがあります。

# 講習会参加申込書

|  |  |                               |      |   |
|--|--|-------------------------------|------|---|
| 講習会名・会場                                    | 講習会<br>「近接山留めの手引き」<br>(東京会場)   |                               |      |   |
| 参加者 *1                                     | フリガナ   |                               | 会員番号 |   |
|  | 氏名   |                               |      |   |
| 会員区分 *3                                    | <input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員 *2)<br><input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等 )<br><input type="checkbox"/> 上記以外 |                               |      |   |
| 勤務先名                                       |  | 所属部署                          |      |   |
| 所在地  | 〒  |                               |      |   |
| 電話   |  | FAX                           |      |   |
| E-mail                                     |  |                               |      |   |
| 参加費  | 円 (支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)   |                               |      |   |
| 支払方法・<br>申込方法 *3*4                         | <input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、申込書（振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付）と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。          |                               |      |   |
|  | <input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。                                   |                               |      |   |
| 振込元銀行<br>(右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です) | 銀行名・支店名  | 銀行                            | 支店   |   |
|  | ご依頼者(社)名   |                               |      |   |
|  | 振込日  | 年                             | 月    | 日 |
|  | 振込金額   | 円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください) |      |   |
| 関連催し物のご案内                                  | <input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。<br>(今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)                                 |                               |      |   |

\*1：同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名（フリガナ）、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

\*2：法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。

\*3：該当区分の□に✓を記入してください。

\*4：参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

## 通信欄